

市制施行75周年記念PR動画



問 広報広聴課 (☎62-1001)
ID 1020570

市民の皆さんをはじめ、多くの人に刈谷の魅力を発信するため、市内のスポットやイベント、伝えていきたい伝統文化をピックアップして市のPR動画を2本制作しました。企画・演出は刈谷市広報大使で映画監督の前田直樹氏に協力いただき、刈谷の魅力を表現しました。

にぎわいの創出編『わたしのまち』

「わたしのまち 刈谷」というテーマで作文発表会に臨む、1人の女の子の物語。市内の名所やイベント、身近でできる特別な体験の様子などを、家族との思い出を交えながら紹介します。そして発表会の結果は…。



▲動画はこちら

刈谷の歴史文化編『日常にある歴史』

刈谷で240年以上続く、天下の奇祭「万燈祭」。華やかで伝統あるお祭りを支えてきた、万燈の作り手に焦点を当てました。普段目にすることがない万燈の制作過程を中心に、作り手たちの日常を交え、担ぎ手やお囃子も含めて伝統を受け継いでいく様子を紹介します。



▲動画はこちら

ごみ散乱防止推進員の活動

問 ごみ減量推進課 (☎21-1705)

刈谷市空き缶等ごみ散乱防止条例に基づき、地区におけるごみの散乱の防止、環境の美化推進に向けて活動しています。緑色の帽子やベスト、腕章を身に着けて、地区内の巡回や啓発活動などを行っています。

◆主な活動内容

- ▶市民（地区住民）に対する啓発・指導・助言
- ▶地区内の巡回
- ▶ごみの片付けおよび大量・大型ごみの不法投棄連絡
- ▶市の施策に対する協力
- ▶その他、ごみの散乱の防止に関すること

◆刈谷市空き缶等ごみ散乱防止条例

空き缶、空き瓶、紙くず、たばこの吸い殻などのごみの散乱の防止について、市民一人一人や地域、事業者がそれぞれの責務を果たし、連携して環境の美化を図ることを目的としています。

- ▶基本となる責務…ごみをみだりに捨てるとして、ごみを散乱させることのないようにすること。
- ▶市民の責務…自主的に清掃活動を行うなど地域環境の美化に努めるとともに、市が実施する施策に協力しなければならないこと。
- ▶事業者の責務…事業活動に伴って生じたごみの散乱の防止に必要な措置を講ずるとともに、市が実施する施策に協力しなければならないこと。



防犯しようよ！ 不審者に注意！アイチポリスにご登録を

問 刈谷警察署生活安全課 (☎22-0110)

新学期から初夏にかけて、子どもに対する不審者による声掛けやつきまといなどが増加します。不審者から身を守るために、連れ去り防止の合言葉「つみきおに」を覚えましょう。

つみきおに

- つ…ついていかない（知らない人についていかない、はっきり断る）
- み…みんなといつもいっしょ（1人にならない、みんなと帰る）
- き…きちんとしらせる（出かけるときにうちのの人に知らせる、その日あったことを話す）
- お…おおごえでたすけをよぶ（大声でさけぶ、防犯ブザーを使う）
- に…にげる（こども110番の家やお店にかけこむ）



不審者は、帽子・サングラス・マスクなど、イメージしがちな格好とは限りません。見た目だけで判断するのではなく、「しつこく話しかけてくる」「いつまでもついてくる」「遠くからじっと見つめてくる」など、動きに注意するよう、子どもたちに教えてあげてください。

防犯情報まるわかりアプリ「アイチポリス」には、住んでいる町の犯罪情報や不審者情報を配信する「パトネットあいち」や「防犯ブザー機能」、「痴漢撃退機能」などの防犯に役立つ機能があります。

▼アプリのダウンロードはこちら▼



▲AppStore



▲GooglePlay